



かおり通信

11月号
NO.8

学校教育目標……『自分らしさを大切に、互いに認め合える子どもの育成』 「自律」と「共生」

めざす子ども像…『共に考える子・互いに思いやる子・みんなでチャレンジする子・最後まで諦めない子』

めざす学校像……『子どもたちから笑顔が絶えない学校・気持ちのいい挨拶、きれいな学校・教職員同士が

専門家として成長できる学校・保護者の期待に応える学校・地域と学校が支え合う学校』

茅ヶ崎市立香川小学校 2024年度 11月号

2024年11月1日発行

「**団結 チャレンジ かがやこう！香川小！**」

～たくさんの応援、ありがとうございました！～

10月26日（土）、香川小学校運動会を開催しました。

子どもたちに向けて、開会式でこんな話をしました。

今日の運動会、演技に勝ち負けはありません。思いっきり楽しんで踊ってください。学年競技、選抜リレーこれには勝ち負けがある。勝ったらうれしいし負けたら悔しい。でも、勝つことは約束されていません。「勝った負けたは時の運、勝っておごらず負けて腐らず」勝つこともあれば負けることもある。そうです。勝つことは約束されていないのです。しかし、約束されていることが一つだけあります。それは「成長」です。自分の100%の力を出して精一杯全力で頑張ったとき、勝っても負けても、みなさんの心の中に残るものが、必ずあります。それが「宝物」です。それこそが、みなさんを「成長」させる栄養になるのです。

みなさんは知っています。友だちと動きを合わせ、共に踊る喜びを。自分の全力を出して走るすがすがしさを。

みなさんは知っています。

友だちの応援が自分の力になることを。一つのことにみんなで取り組む楽しさを。

さあ、みんなで始めよう！

「**団結 チャレンジ かがやこう！香川小！**」（スローガン）

（開会式での校長の言葉より抜粋）



「たかが運動会、されど運動会」

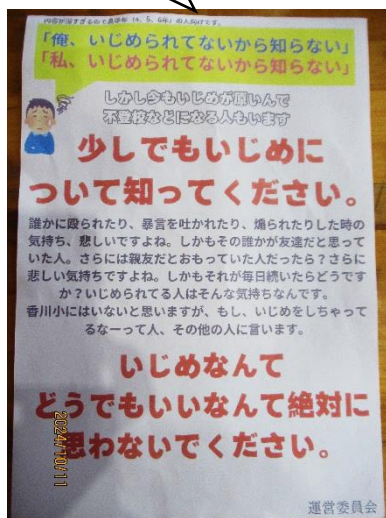
歯を食いしばって必死に走る姿、とびっきりの笑顔で仲間たちと踊る様子、友だちと共に悔しがったり喜んだりしている場面……。こうした体験が、子どもたちをたくましく、豊かに成長させるのだと思います。精一杯頑張った子どもたちに心から拍手を送りたいと思います。「運動会」という行事をとおして、子どもたちは、きっと、キラキラ輝く「宝物」を手にしたに違いありません。

◎開催にあたり、ご協力いただいたボランティア及びPTA 本部役員の皆さまに心より感謝申し上げます。

「いじめ防止サミットの報告」 ～6年生が全校に呼びかけました！～

10月11日（金）後期始業式で、運営委員会の6年生から、夏休中の8月27日に行われた「いじめ防止サミット」の報告がありました。「いじめ防止サミット」とは、毎年、茅ヶ崎市立の全小中学校の代表が参加して「いじめの防止」について考えを交流する催しです。

いじめについて
知ってください！



ぼくたちは、8月27日に開催された「いじめ防止サミット」について、報告をさせていただきます。今回話し合ったことは、いじめに対する意識調査についてと、いじめをなくすにはどうすればいいのかを、香川小学校、小出小学校、北陽中学校の代表のみなさんと話し合いました。

結論から言うと、「いじめは絶対にしてはいけない。」ということです。そもそもいじめは、犯罪行為です。また、何気ない会話がいじめにつながる場合があります。「その言葉は、本当に言ってよいことなのか。」よく考えてからしゃべってみましょう。そして、いじめを見かけたら「やめなよ。」と声をかけてあげることも大切です。自分から言えなかったら、先生や大人の人に相談するのも大事です。いじめられている場合も、悩まず、先生や大人に相談してください。ぼくたちはこの話し合いの後に、みんなが気持ちよく過ごせるように、いじめに関するポスターを作りました。各教室に配るのでぜひ見てください。

みなさんも、いじめについてもう一度考えてみましょう。そして、みなさんでいじめのない学校をつくっていきましょう。

「学習評価に関する説明会」 ～ご参加、ありがとうございました～

10月11日（金）、本校の学習評価に関する説明会を開催し、「学習評価に関する本校の方針」「今後の取組」等について、ご説明させていただきました。ご多用のところご参加いただきました地域、保護者の皆さま、ありがとうございました。

本校では、令和2年度より、子どもたちの学習の評価について、通知票ではなく、日常の中で、また、面談の場でお伝えしてまいりました。この取組は、子どもたちの成長のために、よりよい評価とは何かを検討し、行ってきたものです。

しかし、一方で保護者の皆さまからは、賛否含め様々なご意見を頂戴いたしているところです。

そこで、昨年度は、分かりやすくお伝えするための工夫として、試行的に「三者面談」を実施いたしました。また、あわせて年度末に、保護者の皆さま、5・6年生の児童、卒業生（北陽中・鶴が台中の1・2・3年生）、教職員対象に、本校の学習評価についてのアンケートを行いました。

保護者の皆さま、児童、卒業生の声にもしっかりと耳を傾けるとともに、職員全員で検討を重ねた結果、本校がこれまで取り組んできた「よさ」をあらためて確認しながら、今年度末は、「書面」でお渡しすることといたしました。詳しい内容につきましては、10月18日に配付いたしました「令和6年度 学年末の学習評価について」（学習評価に関する説明会資料）をご覧ください。

また、説明会で頂戴いたしましたご意見等につきましては、あらためてお知らせいたします。